

塗り替えに最適

カチオン形

F☆☆☆☆

水性マイティーシミ止めシーラー

JIS K 5663 合成樹脂エマルジョンシーラー

安

全

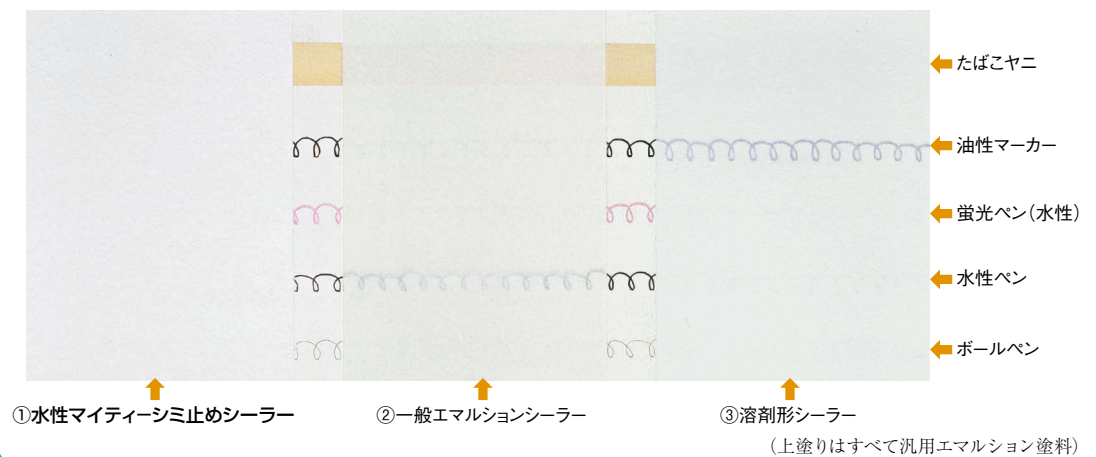
&

速

乾

従来、塗り替え塗装の悩みの種は、ヤニ汚れや雨のシミ汚れにありました。建物の内部では、臭気・火気・溶剤中毒予防などの点から、下塗りから上塗りまで一貫した水系塗料が要望されてきました。しかし、これらの汚れは水に溶けやすいため、これまで溶剤形シーラーが使用されてきました。「水性マイティーシミ止めシーラー」は、水系でありながら水に溶ける汚れを、化学反応の働きで水に溶けなくして強力に隠ぺいすることができるシーラーです。

—— シミ止め効果の比較 ——



屋内のシミやヤニの汚れを
強力にカバー！

塗装後

塗装前 (たばこのヤニ汚れ)

大日本塗料株式会社

カチオン形

水性マイティ-シミ止めシーラー

安全 & 速乾

特長

- ①下地(旧塗膜)のシミ・ヤニなどの汚れを化学反応により押え込むことができます。
- ②乾燥がきわめて速く、短時間で塗り重ねが可能です。
- ③水系・一液形で扱いやすく、安全で衛生的です。また強い臭いもありません。
- ④幅広い下地(旧塗膜)によく付着します。
- ⑤ビニールクロスにも塗装できます。

容量

15kg 石油缶入り
4kg ポリ容器入り

塗料性状

項 目		内 容		
容姿		一液性		
荷姿		15kg、4kg		
色相		白		
光沢		—		
密度 (23℃)	塗料	1.20±0.05		
	揮発分	1.00		
加熱残分		—		
乾燥時間	温度	5℃	20℃	30℃
	指触	1時間	30分	20分
	半硬化	4時間	2時間	1時間30分
標準膜厚		—		
引火点		S D S 参照		
発火点		S D S 参照		
爆発限界(下限～上限)		S D S 参照		

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

塗装基準

項 目		内 容		
下地処理		素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。		
調合法		—		
熟成時間		—		
可使時間		—		
塗装方法		刷毛、ローラー、スプレー		
希釈剤		水道水		
塗 装 法	塗装方法	刷毛、ローラー	スプレー	
	希釈率	20～30%	20～30%	
	標準使用量	0.11kg/㎡/回	0.13kg/㎡/回	
	標準膜厚	—		
	ウエット管理膜厚	—		
塗 装 間 隔	温度	5℃	20℃	30℃
	最小	4時間	2時間	1時間30分
	最大	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

標準塗装仕様

工程	商品名	塗装回数 (回)	色相	塗装方法	希釈率(%) (重量比)	標準使用量 (kg/㎡/回)	塗装間隔(20℃)
素地調整	素材表面の油分、汚れ、埃などを除去し乾燥した清浄な面とする。						
下塗り	水性マイティ-シミ止めシーラー	1	白	刷毛・ローラー	水道水 20～30*	0.11	2時間以上
上塗り	水性ビルデック	2	白、各色	刷毛・ローラー	水道水 5～15	0.12	3時間以上

※ボード類など吸い込みが多い場合、希釈率を下げるか、塗装回数を増やして下さい。

※本チラン値は、製品を適正にご使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

施工上の注意

1. 塗料は使用前に十分に攪拌し、内容物を均一にして塗装して下さい。
2. 気温5℃以下、湿度85%以上の時、降雨や降雪のおそれがあるときは塗装を中止して下さい。
3. 新設のモルタル、コンクリート、ボード面などへの塗装は避けて下さい。(吸い込まれやすく、作業性が悪い)
4. 旧塗膜の浮きや有害な付着物は、高圧洗浄機やサンダー、ワイヤブラシ、皮スキ、ケレン棒などで完全に除去してから塗装して下さい。除去が不十分な場合、塗膜はく離の原因になります。
5. 油、ワックスなどが付着している場合は、ハジキや付着不良の原因となりますので完全に除去して下さい。
6. 室内などの密閉した場所で塗装した場合、ほとんど乾燥せず、タレてくる場合があります。通気をよくして塗装するようにして下さい。
7. 希釈は指定された希釈剤をご使用下さい。また希釈しすぎないようにご注意下さい。希釈しすぎた場合、タレや隠ぺい不良、仕上がり不良などの原因になります。
8. 作業時は保護具を着用して下さい。
9. クギ頭はあらかじめ防錆処理をして下さい。
10. リフティングを防止するためのバリアー効果はありませんので、塗り替え時、上塗りに溶剤形塗料を塗装する場合はご相談下さい。
11. カチオン形塗料ですので、他種塗料と混ざりません。
12. 刷毛及びローラーは他種塗料と共用しないで下さい。
13. さび缶などは、プラスチック容器を使用して下さい。金属類はさびが発生します。
14. 屋外での貯蔵は避けて下さい。

※本チランに記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。
※本チランに記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

関連法規

危険物表示	—
有機溶剤区分	—
有害物質表示	S D S 参照
劇物表示	—

使用上の注意

取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容は、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

●取扱い上の注意

1. 取扱い後は、手洗い及びうがいを十分に行って下さい。
 2. よくフタをし、一定の場所に貯蔵して下さい。
 3. 子供の手の届かないところに保管して下さい。
 4. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。
 5. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- ### ●緊急時の処置
1. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 2. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
 3. 容器からこぼれた時には、砂等を散布したのち処理して下さい。

①

DNT 大日本塗料株式会社

- 大阪営業所 ☎06-6266-3116 ☎542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11(SRビル長堀)
- 東京営業所 ☎03-5710-4501 ☎144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23(TOKYU REIT 蒲田ビル)
- 札幌営業所 ☎011-822-1661 ☎003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1
- 仙台営業所 ☎022-288-8866 ☎984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(斎喜センタービル)
- 名古屋営業所 ☎052-332-1701 ☎460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)
- 広島営業所 ☎082-286-2811 ☎732-0802 広島市南区大州3-4-1
- 福岡営業所 ☎092-938-8222 ☎811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716 <https://www.dnt.co.jp/>